

浜松医療センター 呼吸器内科

先生

エリプタ（レルベア）吸入指導 チェックリスト

患者名		日時	年 月 日
ID		薬局名 薬剤師名	
チェック項目			チェック
用法/用量	<input type="checkbox"/> 患者さんに指示された用法用量 (1日1回、1吸入) を理解している。 ・吸入回数を守り、 症状が無いときでも、毎日吸入する よう伝えてください。		
吸入操作	<input type="checkbox"/> カウンターで残量を確認。 <input type="checkbox"/> カバーを上にして、カバーを「 カチリ 」と音がするまで開ける。 ・カウンターの数が一つ減ったことを確認してください。1回分セットされています。 ・吸入するまでは、カバーを閉めないでください。また、振ったり叩いたりしないでください。		
	<input type="checkbox"/> 薬剤を吸入する前に十分に 息を吐く 。 ・勢い良く薬剤を吸入する為に、とても大切な事も伝えます。		
	<input type="checkbox"/> 吸入口をくわえ、 はやく深く吸い込む 。 ・通気口を指でふさがないよう注意してください。		
	<input type="checkbox"/> 吸入口から口を離し、 5秒間息を止める 。 ・息止めは無理はしない程度にしてください。		
	<input type="checkbox"/> 息を ゆっくり吐き出す 。 ・吸入口には息を吹きかけないでください。		
	<input type="checkbox"/> 吸入後、カバーを閉める。 ・カバーを閉める前に、吸入口を拭くようにします。		
うがい	<input type="checkbox"/> 必ずうがい(ガラガラ・ブクブク)を各3回実施する。		
注意点	<input type="checkbox"/> 高温・多湿を避けて室温で保管してください。		
	<input type="checkbox"/> 包装トレイを開封後は 6週間以内 に使用して下さい。		
	<input type="checkbox"/> 上手く吸入できているか不安な場合は、吸入前の息吐きから、吸入、吸入後の息吐きまでもう一度繰り返します。		
	<input type="checkbox"/> 吸入ステロイドの場合は、口腔内のカンジダや嘔声などの副作用を予防するため、うがいの重要性を伝えます。		
初回	(コメント欄)		
吸入手技 確認			

お手数ではございますが、こちらの指導書のFAXをお願いします。
 浜松医療センター医療連携室 FAX 053-452-9217

吸入前の準備

カウンターの表示を確認してください

カウンター拡大図

- 薬の残りの使用回数が表示されます。未使用的状態では、「30」と表示されています。
- カバーを閉じた状態でカウンターの表示が「0」になつたら終了です。
- カウンター表示が「0」になった後、カバーを開けると、カウンター全面が赤くなります。使用はできません。



カバーを閉じた状態

カバー

- ・カバーを開けることにより1回分の薬がセットされます。

カウンター

- レルベア エリプタには、本薬剤が**14回分**充填されたタイプと**30回分**充填されたタイプがありますので、使用前にご確認ください。

カバーを開けた状態

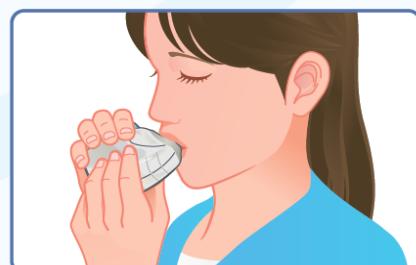
マウスピース(吸入口)

通気口



カバーを「カチッ」と音がするまで開ける

- カバーを開けることにより1回分の薬がセットされ、カウンターの数が1つ減ったことを確認してください。
- カバーを開けるときに重さ(抵抗)を感じることや、きしみ音がすることがあります。これは吸入器の内部で薬がセットされるときの音であり、故障ではありません。
- カバーを開け、吸入せずに閉じた場合、薬は内部に格納されますので、その1回分は再び使用することはできません。また、一度に2回分を吸入することもありません。
- カバーを開けてから吸入するまで、振ったり叩いたりしないでください。



息をはき出してから、マウスピース(吸入口)をくわえ 強く深く「スーッ」と息を吸い込む

- 無理をしない程度に息をはき出してください。マウスピース(吸入口)に息を吹きかけないよう、注意してください。
- 通気口を指でふさがないよう注意し、マウスピース(吸入口)をくわえ、強く深く「スーッ」と息を吸い込みましょう。
- マウスピース(吸入口)から唇を離し、そのまま3~4秒程度息を止め、その後ゆっくりと静かに息をはき、元の呼吸に戻してください。



吸入後はうがいをしましょう

吸入後は、のどや口の中に残っている薬を洗い流すために必ずうがいをしてください。